江戸川区総合文化センターSDGs関連企画

第1回 えどがわ BOXART展

日比野克彦　企画・監修

箱の中に自分を表現してみよう
箱の中にある他者の気持ちを受け入れてみよう

作品募集

イラスト：小林大悟

江戸川区総合文化センターでは11/18～12/19に「第1回えどがわ BOXART展」を開催します。その展覧会で展示されるボックスアートを大募集！ボックスアートとは、箱の空間を使って制作する美術作品です。箱の中に自分の世界を自由に表現してください。展示された作品は、展覧会を見に来た誰かが「持って帰りたい」と希望した場合、その方の手元へ渡ります。
自分の世界が誰かに伝わることを想像しながら、作品を作ってみてください。

講演会

「第1回 えどがわ BOXART展」関連イベント
日比野克彦 講演会～自分とはなにかを考える～

えどがわ BOXART展を企画・監修するアーティスト日比野克彦さんが
展覧会の作品作りのヒントをお伝えします。

●日時・場所

08/20（金）　18：00～19：30　江戸川区総合文化センター　2F会議室

09/04（土）　13：00～14：30　江戸川区総合文化センター　1F展示室

入場無料・要予約(先着順)
定員：各日40名程度

●申し込み方法

07/24（土）　10:00～　電話または窓口にて受付

※15分前に開場します
※2回とも内容は同じです。
※作品を作らない方もご参加いただけます。

日比野克彦（ひびのかつひこ）／アーティスト

1958年岐阜市生まれ。1984年東京藝術大学大学院修了。1982年日本グラフィック展大賞受賞。平成27年度芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)。地域性を生かしたアート活動を展開。「明後日新聞社 文化事業部/明後日朝顔」(2003～現在)「瀬戸内海底探査船美術館」(2010年～現在)「種は船航海プロジェクト」(2012年～現在)等。2014年より異なる背景を持った人たちの交流をはかるアートプログラム「TURN」を監修。現在、東京藝術大学美術学部長、先端芸術表現科教授。岐阜県美術館長、熊本市現代美術館長、日本サッカー協会理事／社会貢献委員会委員長、東京都芸術文化評議会 専門委員。

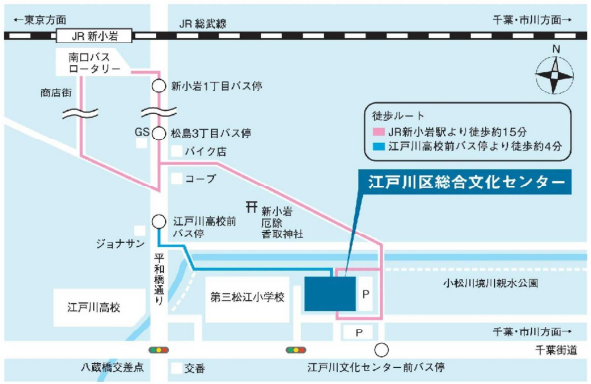
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【アクセス】

■徒歩
JR総武線 新小岩駅南口 下車 徒歩約15分

■バス
【新小岩駅南口前都営バス③④番のりば】
・[新小22] 葛西駅前ゆき　または
・[新小21] 西葛西駅前ゆき「江戸川高校前」下車
徒歩約4分

■駐車場
普通車244台　1時間200円　以降1時間ごと100円



江戸川区総合文化センター

〒132-0021　東京都江戸川区中央4-14-1
TEL：03-3652-1106（受付時間　9:00～21:30）
https://edogawa-bunkacenter.jp
休館日　8月23日（月）~25日(水)

主催：江戸川区／江戸川区総合文化センター指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ

第1回　日比野克彦　企画・監修

えどがわ BOXART展

箱の中に自分を表現してみよう
箱の中にある他者の気持ちを受け入れてみよう

何も入っていない箱を見たときに、何が入っていたのかな？と思う。
何も入っていない箱を見たときに、何を入れようかな？と思う。
何も入っていない箱を見たときに、私は何かをしようとしている・・・。
箱には不思議な力があります。
人間のイメージする力を引き出してくれるような気がします。そんな気持ちになったら、あとは思いのままにその時間を過ごしてみましょう。
何ができてくるのかを自分が楽しむ。
できた箱の中の世界を誰かが見てくれることを楽しみにする。
私の世界が、私の手を離れて誰かに届くことを楽しみにする。
BOXARTは世界を広げてくれる不思議な箱です。

展覧会　参加の流れ

●日比野さんの講演会に参加する(8/20、9/4)　または
メッセージ動画を視聴する
▶https://edogawa-bunkacenter.jp

↓

2021.08/01 ～ 10/31　エントリー受付期間(必着)

↓

11/01 ～ 11/10　作品受付期間(必着)

↓

11/18 ～ 12/19　展示期間

↓

12/21 ～ 2022.01/16　作品譲渡・受取期間

応募条件

以下のことに同意できること
◎展示期間中は必ず展示すること
◎作品を以下に使用すること
・作品図録への掲載　・主催者の記録
・主催者のウェブサイトやSNS、その他メディアなどへの掲載
◎応募作品が審査されること
◎応募作品が譲渡される場合があること

【作品制作の注意】
・電気・電池を使うものは事務局にご相談ください。
・観覧者の手が触れる場合があるため、素材は必ず固定してください。

【応募・入選を取り消す場合】
応募条件を満たしていない場合

【作品返却について】
・応募作品の返却は行いません。ただし、譲渡されなかった場合期間内に窓口にお越しいただける場合のみ返却します。郵送での返却はいたしません。
・譲渡期間を過ぎて受取のない作品は処分する場合があります。

【応募資格】 年齢制限なし。どなたでも応募できます

【応募点数】 1作者につき3点まで

【応募料金】 無料　※ただし、送料は応募者負担

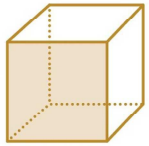
【応募できない作品】
・受賞したことのある作品
・腐りやすい素材の作品(生花、食べ物など)
・危険物を使った作品(発火物や毒物など)
・壊れやすい作品(保管・展示できないもの)
・プライバシー権や肖像権、著作権、商標権に抵触する作品
※応募作品の使用による損害に対して、主催者は一切責任を負いません。

BOXARTを作りながら自分を考える。自分ってなんだろう?
BOXART展を見ながら、色々な人がいることを知る。他者ってなんだろう?
BOXARTをコレクションして、他者を受け入れてみる。共に生きるってなんだろう?

作品募集

募集要項

展示の制約上、以下のサイズを限度とします。



高さ 40cm位まで
横 40cm位まで
奥行 40cm位まで
※上記の大きさに収まるものであれば、小さくても可

【箱の素材】段ボール、紙、木など自由
【その他】表現は箱の中に限る。箱に色を塗るのは自由

審査について

エントリーされた作品は審査の上、展示されます。

【賞】
審査委員賞（江戸川区長賞、日比野克彦賞）
・入賞者に賞状をお渡しします。
・賞金はありません。
※授賞式は12月5日に江戸川区総合文化センターで行います。

エントリー

・エントリー用紙に必要事項をご記入の上、窓口にお持ちいただくかまたは郵送でご応募ください。
・用紙はお一人につき1枚提出してください。エントリー後、作品受付票をお送りします。作品受付票は、作品受付の際に使用します。
・用紙は、江戸川区総合文化センターのホームページからもダウンロードできます。

【エントリー用紙および作品の送付先】
江戸川区総合文化センター
「えどがわ BOXART展　事務局」
〒132-0021　東京都江戸川区中央4-14-1
TEL：03-3652-1106（受付時間 9:00～21:30）
https://edogawa-bunkacenter.jp

個人情報の取り扱いなど注意事項
記載の個人情報は、以下の目的の範囲で利用させていただきます。
①本展覧会に関する連絡、本展覧会が実施する関連事業のご案内(次年度以降も含む)
②本展覧会、作品図録、主催者が発信する情報媒体、メディアでの作品名および作者名掲載
◎所有権は主催者に帰属します。
◎譲渡された作品において転売を禁じます。

キリトリ　**エントリー用紙**　キリトリ

「第1回えどがわ BOXART展」　エントリー期間　8/1～10/31必着

応募者名	ふりがな	年齢(年代)または学年	歳(代)
保護者氏名	(中学生以下の場合ご記入下さい)		年
住　所	〒	応募点数(予定)	点
連絡先	TEL　　メール		
事務局記入欄	No.	受付日	担当者名